

再 評 価 調 書

I 事業概要					
事業名	道路事業（道路改良事業）				
地区名	主要地方道岡崎足助線（鍋田・王滝工区）				
事業箇所	愛知県豊田市鍋田町～王滝町				
事業のあらまし	<p>主要地方道岡崎足助線は、岡崎市の国道1号から豊田市足助地区の国道153号に至る延長23.6kmの重要な路線である。また、第二次緊急輸送道路として位置づけられ、防災上重要な路線でもある。</p> <p>当該事業区間は線形が不良で見通しが悪く、狭隘区間での車両のすれ違いが困難であることから、円滑な交通の妨げとなっている。また、通学路に指定されているが歩道が設置されておらず、歩行者の安全性が確保されていない。</p> <p>このため、「人の交流を支え地域を活性化する基盤整備」、「交通安全対策の強化」、「地震・津波対策の強化」を主な目的として、当地域の交通の円滑化及び歩行者等の安全確保、そして大規模災害時等に高規格道路等へのアクセス性を向上させて円滑な救護・復旧活動を行うため、主要地方道岡崎足助線の現道拡幅事業を実施するものである。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>(1) 人の交流を支え地域を活性化する基盤整備</p> <p>(2) 交通安全対策の強化</p> <p>(3) 地震・津波対策の強化</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>				
計画変更の推移		事前評価時 (H24)	再評価時 (H28)	変動要因の分析	
	事業期間	平成24年度～32年度	平成24年度～32年度		
	事業費（億円）	10.5	10.5		
	経費内訳	工事費	8.5	8.5	
		用補費	1.5	1.5	
		その他	0.5	0.5	
事業内容	現道拡幅 延長L=1.5km 幅員W=9.75m 2車線	現道拡幅 延長L=1.5km 幅員W=9.75m 2車線			
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事前評価時の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 豊田市中心部の東側を縦断する幹線道路であり、地域間交流における重要な路線である。地域住民にとっての主要な生活道路となっているほか、通学路にも指定されている。 第二次緊急輸送道路に指定されており、防災上も重要な路線に位置づけられていることから、当該工区の拡幅による緊急輸送道路ネットワークの強化が必要である。 狭隘区間を拡幅整備することにより、交通の円滑化および安全性の向上を図ることが必要である。 <p>【再評価時の状況】</p> <p>事前評価時より大きな変動はなく、依然として必要性がある状況である。</p> <p>【変動要因の分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> 依然として、狭隘区間が存在し、円滑な自動車交通に支障をきたしており、通学路も変更していないことから、主要な生活道路として、安全性の向上が必要である。 <p>以上により、事業の必要性は依然として高い状況である。</p>			

Ⅲ 対応方針	
継続	中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。
Ⅳ 再評価実施の有無と主な評価内容	
<p>■対象（事業完了後5年目） □対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>—</p> <p>【主な評価内容】</p> <p>・交通量（全車、大型車）、旅行速度、混雑度、安全性の改善状況</p>	